

14 障害者福祉

65 障害への理解が進み、障害のあるひともないひとも、認め合い、支え合ってらせるまちになっている。

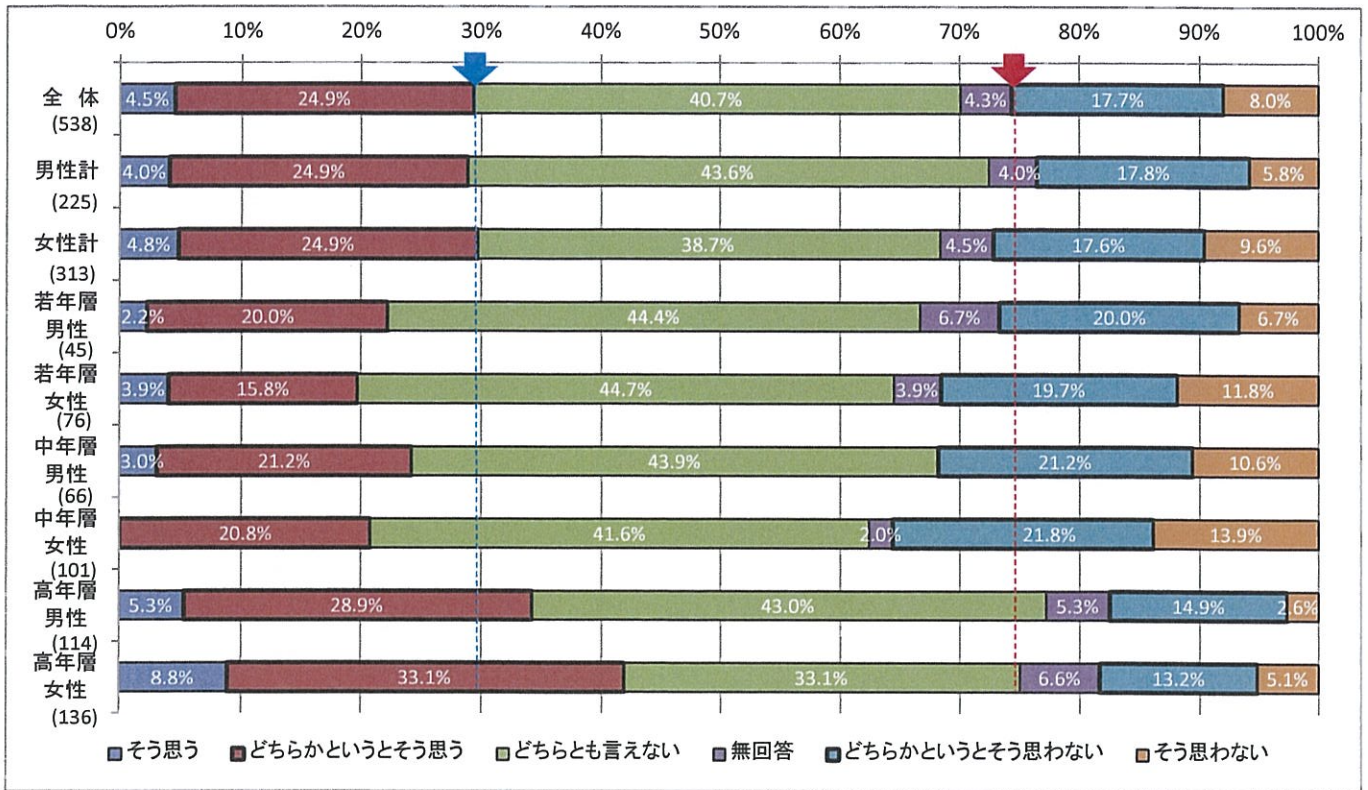
66 障害のあるひとが、みずから必要な福祉サービスを選択し利用することで、住み慣れた地域でくらしやすくなっている。

67 働く場で、障害のあるひとがいきいきと働く姿を多く見かけるようになっている。

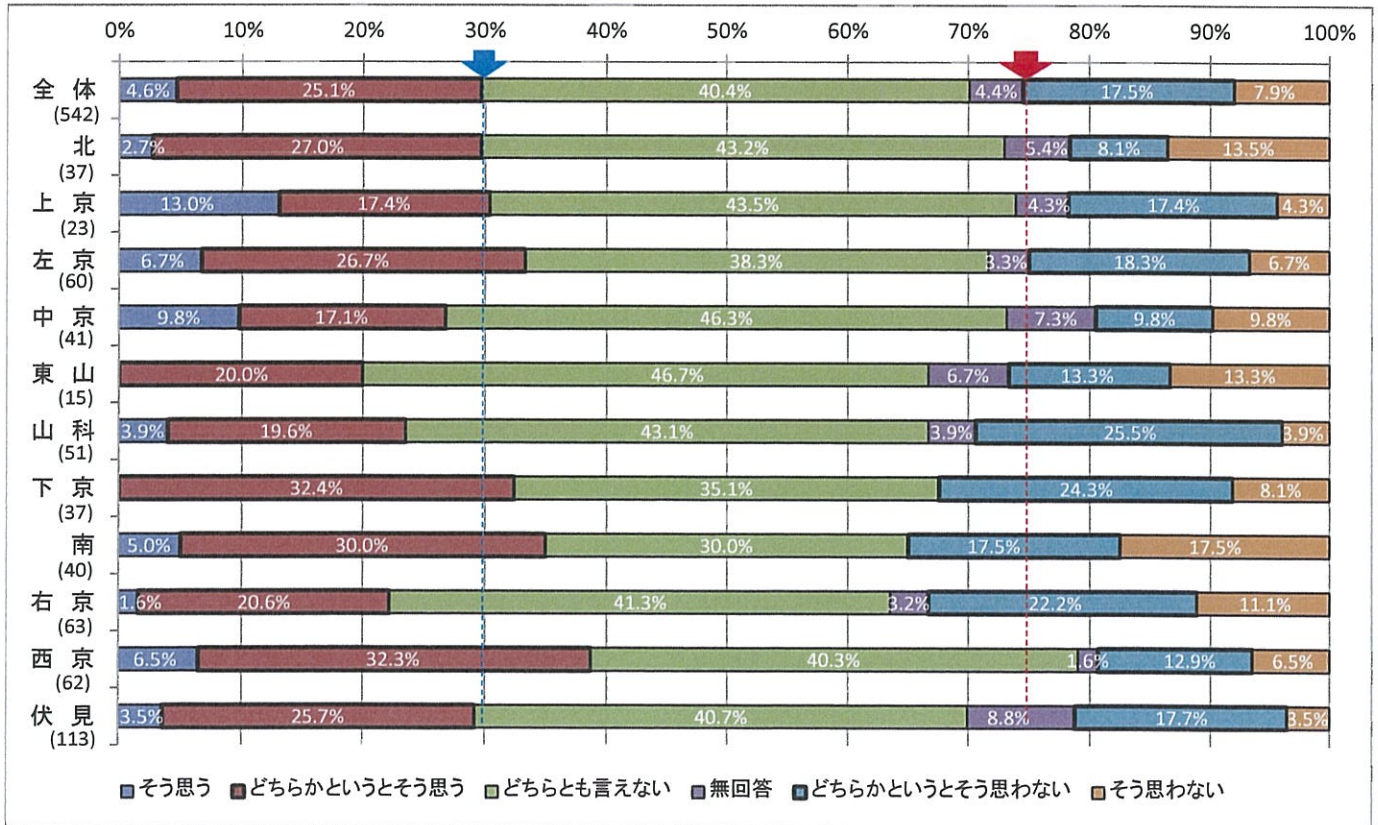
68 バリアフリーなどの生活しやすい社会環境の整備が進み、くらしやすいまちになっている。

65 障害への理解が進み、障害のあるひともないひと、認め合い、支え合ってくださるまちになっている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

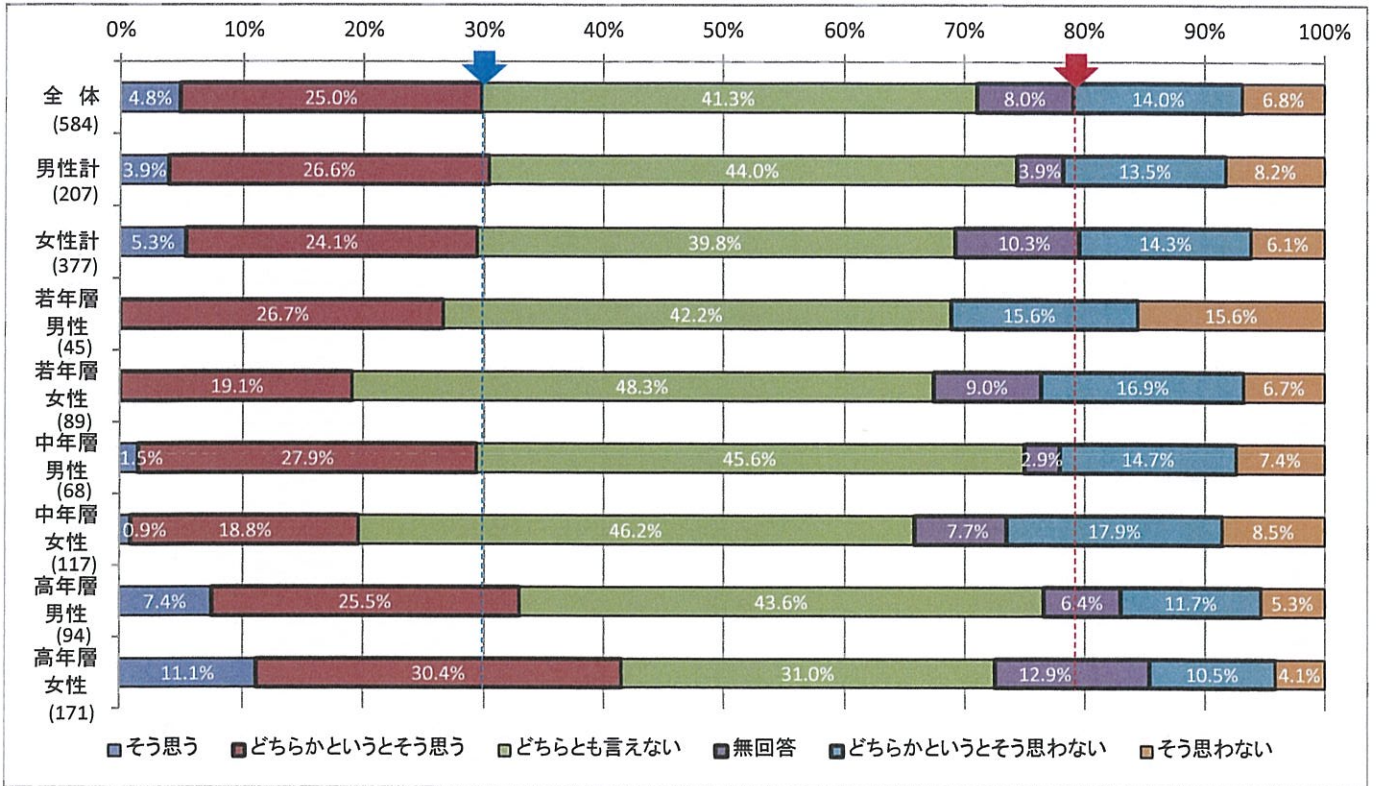


(3) コメント

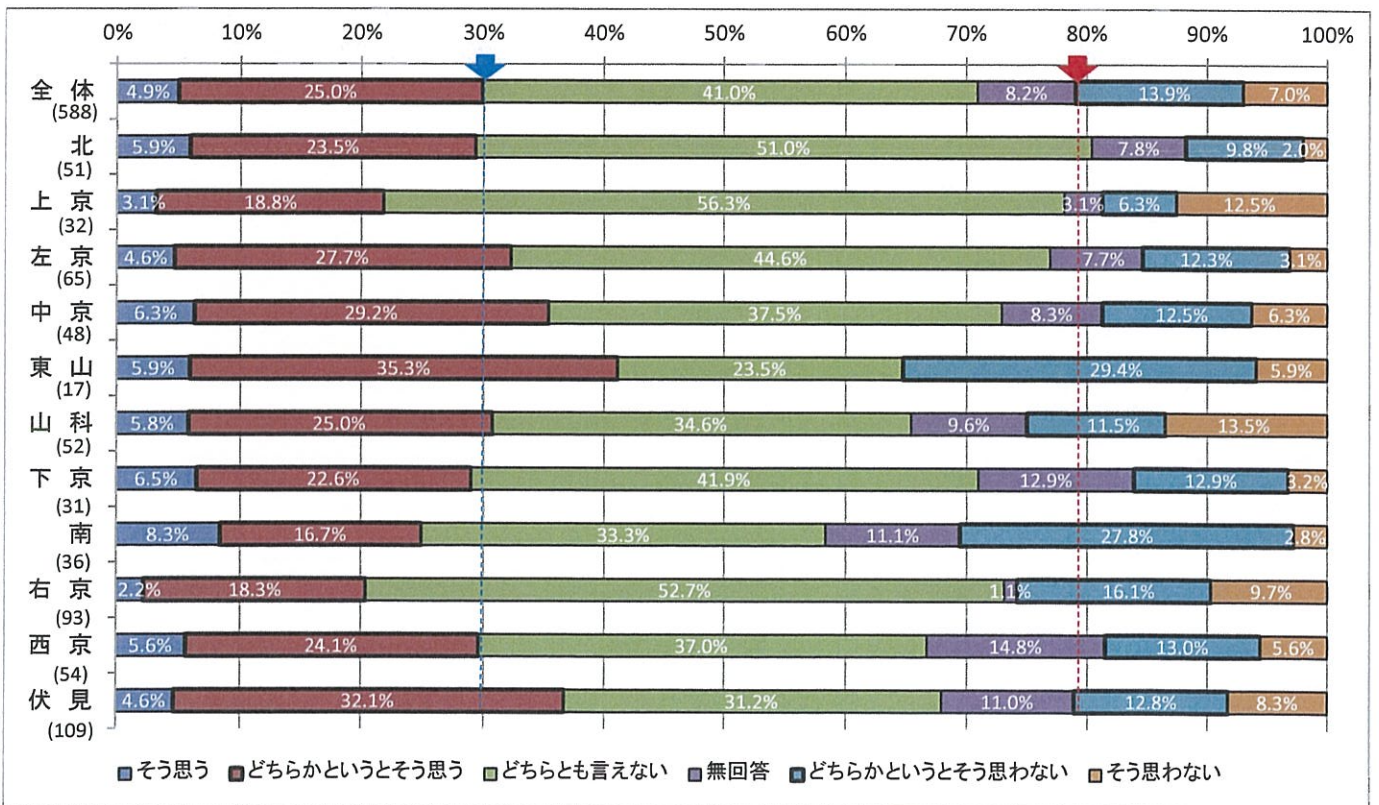
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、中年層女性、中年層男性及び若年層女性において高かった。
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、西京区及び南区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、南区、右京区及び下京区において高かった。

66 障害のあるひとが、みずから必要な福祉サービスを選択し利用することで、住み慣れた地域でくらしやすくなっている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

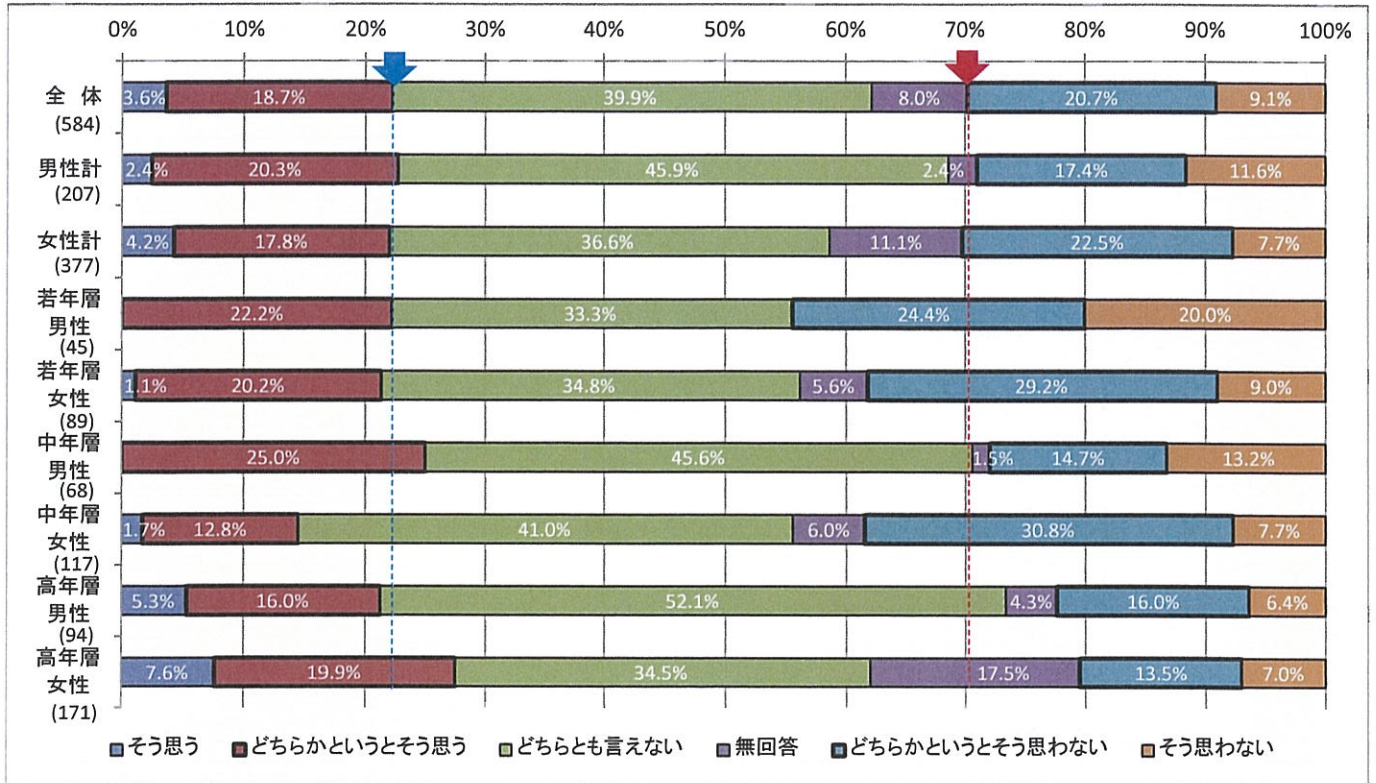


(3) コメント

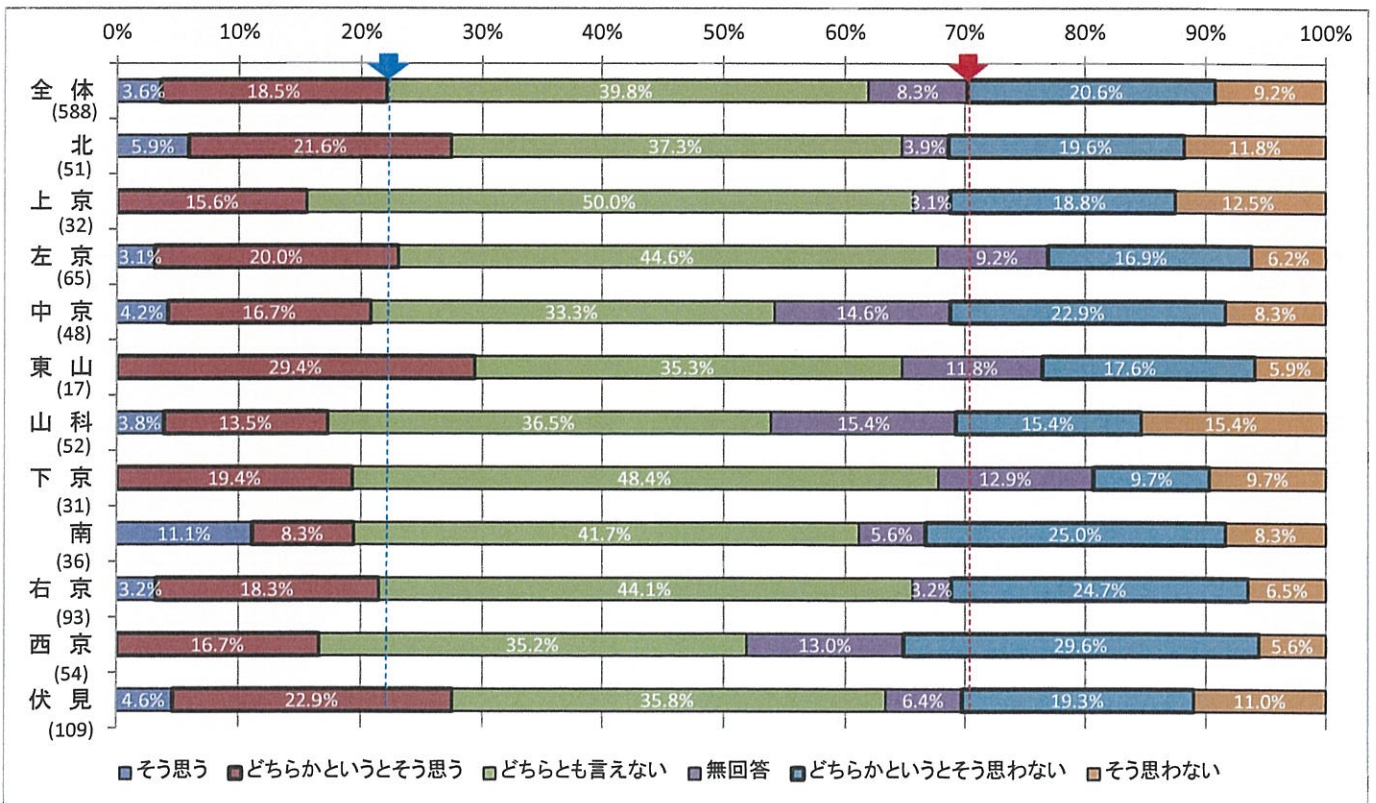
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性及び中年層女性において高かった。
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、東山区、伏見及び中京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、東山区及び南区において高かった。

67 働く場で、障害のあるひとがいきいきと働く姿を多く見かけるようになっている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析

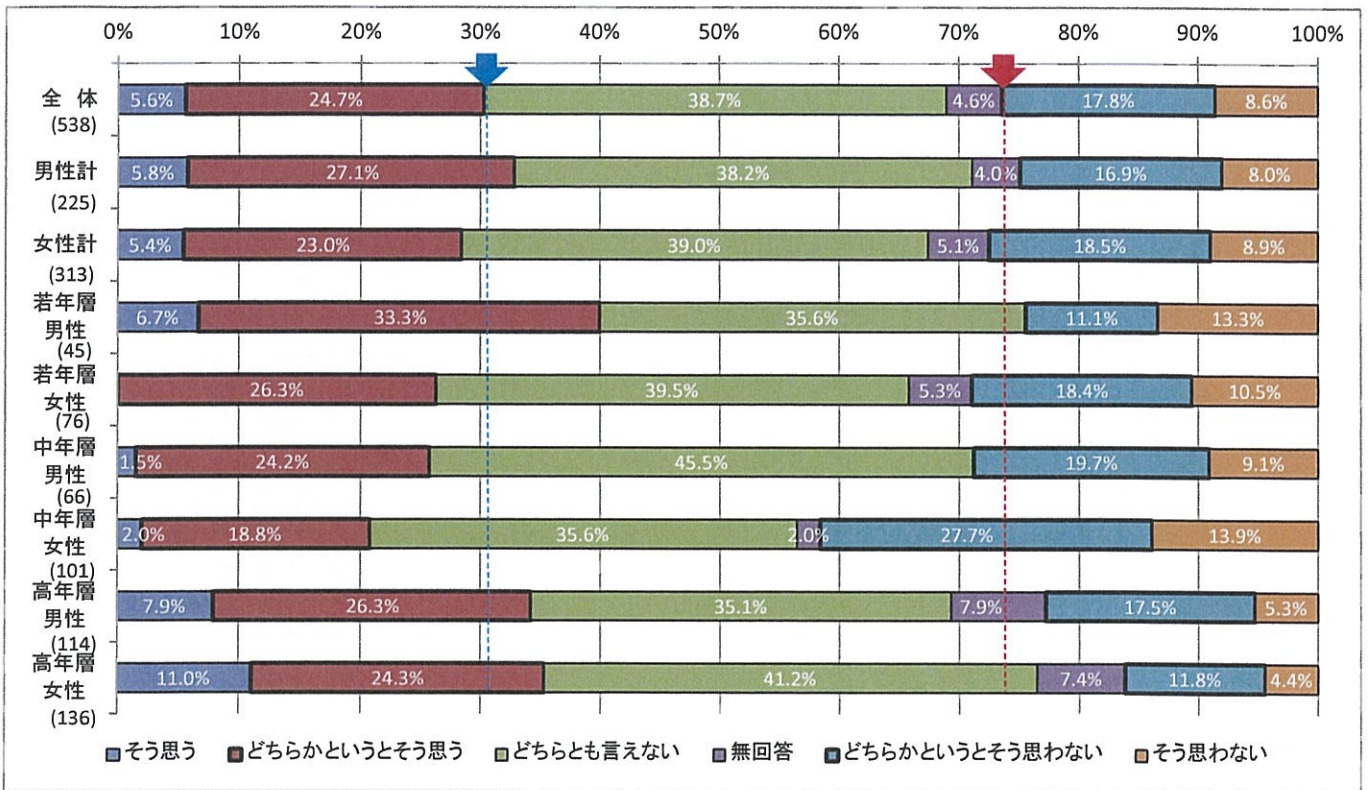


(3) コメント

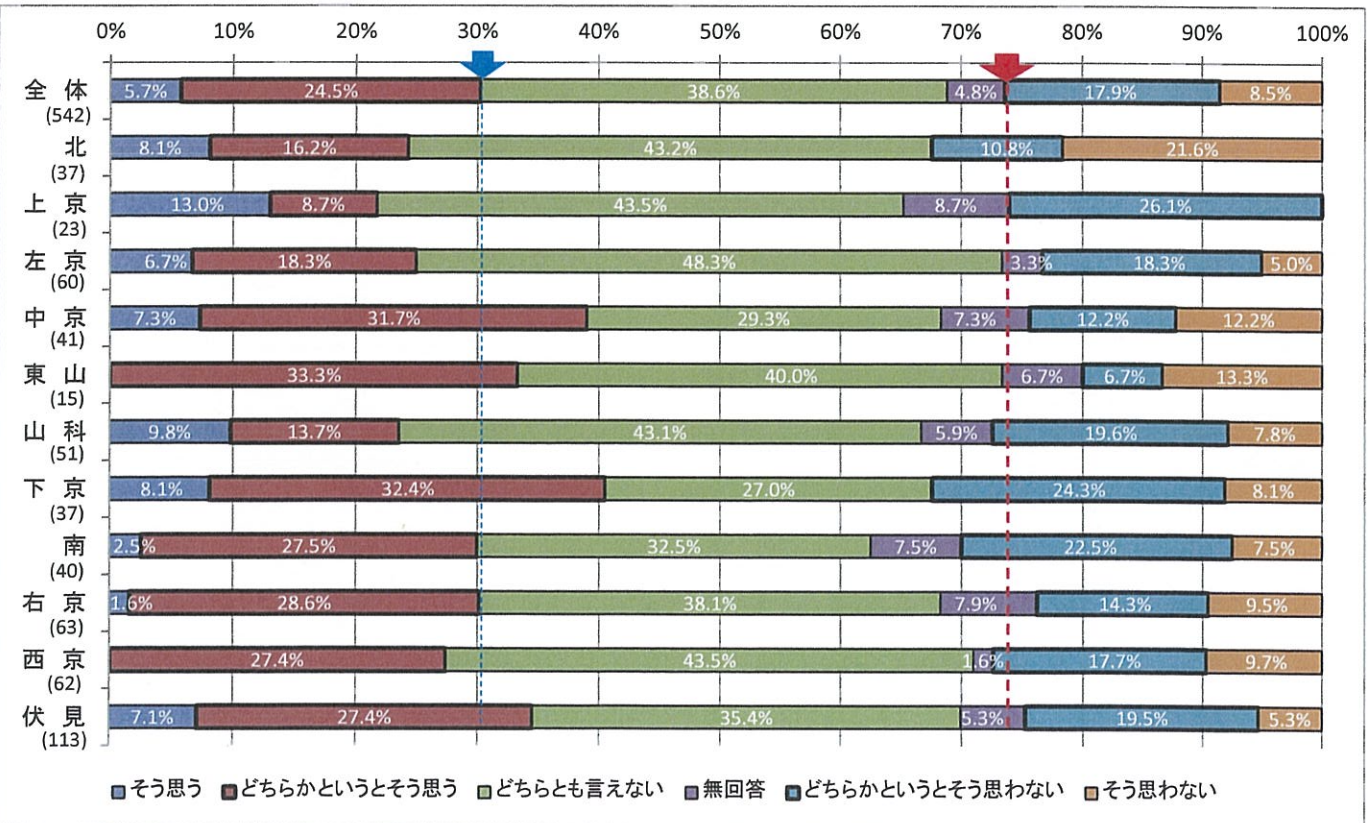
全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、高年層女性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、若年層男性、中年層女性及び若年層女性において高かった。
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、東山区、伏見及び北区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、西京区において高かった。

68 バリアフリーなどの生活しやすい社会環境の整備が進み、暮らしやすいまちになっている。

(1) 世代別・性別分析



(2) 居住区別分析



(3) コメント

全体的には、どちらとも言えないの回答の割合が最も高かった。また、男性と女性との比較では、大きな差は見られなかった。
 世代別・性別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、若年層男性において高かった。一方、否定的な回答の割合は、中年層女性において高かった。
 居住区別を相対的にみると、肯定的な回答の割合は、下京区及び中京区において高かった。一方、否定的な回答の割合は、北区及び下京区において高かった。

